

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

*科目 No.	1106
---------	------

科目概要記入欄

1. 開設大学	広島経済大学		開催方法	■対面（ 本学 ）		
				□オンライン（同時・録画・資料提示）		
				□対面（ ）・録画		
2. 科目名	正式科目名	証券市場論		クラス名		
	副題	グローバル化に適応できる経済人としての基本（デリバティブを含む）を学ぶ		配当年次	2	
	旧科目名			受入学年	2年以上	
	学問分野	番号	24	名称	商学・経営	
サテライトで開講される科目の科目群				A群	B群	
3. 担当教員名	ぬかや ひてき 糠谷 英輝・経営・教授					
4. 単位数	2単位		5. 開講学期	前期		
6. 開講期間 曜日・時間	2021年4月14日（水）～ 2021年7月28日（水） 水曜日 10:45 ～ 12:15					
個別開講日	1回目 4/14	2回目 4/21	3回目 4/28	4回目 5/12	5回目 5/19	6回目 5/26
	7回目 6/2	8回目 6/9	9回目 6/16	10回目 6/23	11回目 6/30	12回目 7/7
	13回目 7/14	14回目 7/21	15回目 7/28	16回目 /	試験日 /	
7. 基礎知識の有無	2. 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 （総授業定員）	人 ()		9. 定員超過時の 選考方法	なし		
10. 科目内容・ 授業計画	<p><科目内容></p> <p>債券や株式とはどのようなものか、証券取引はどのように行われるのか、証券や証券市場は経済においてどのような役割を担っているのか、証券に関する基本的な事項を前半で解説します。後半では、債券や株式の評価、デリバティブ取引、証券市場を巡る最近の問題や新たな動きといった、最新の動向や実践的な内容を取り上げていきます。講義期間中に世界の証券市場で大きな動きが起こった場合には、授業で取り上げ、その背景、問題点、影響なども紹介します。専門的な分野になるため、理解の確認や復習も行っていきます。毎回、授業の冒頭で、前週の日経平均株価の動きを解説し、株式に対する関心を深めます。また授業の最後に、理解度を測る「確認テスト」を実施し、解答を次週の授業の冒頭で解説付きで行います。</p> <p><授業計画></p> <p>第1回 講義ガイダンス／第2回 債券と債券市場／第3回 株式と株式市場／第4回 証券で資金を調達する（発行市場）～債券／第5回 証券で資金を調達する（発行市場）～株式／第6回 証券で資金を運用する（流通市場）～株式と取引所／第7回 証券取引はどのように決済されるのか／第8回 債券を評価する／第9回 株式を評価する／第10回 証券市場に関する最近の問題／第11回 証券市場を巡る新たな動き／第12回 デリバティブ取引（先物取引、スワップ取引）／第13回 デリバティブ取引（オプション取引）／第14回 証券化とサブプライム問題／第15回 講義全体のレビュー</p>					
11. 試験・評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験（65%） ・中間レポート（15%） ・毎回授業終了時の確認テスト、受講態度（20%）で評価します。 					
12. 別途負担費用	なし					
13. その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中は私語、携帯電話の使用、飲食は厳禁です。他の受講生の迷惑にならない様に十分に留意して下さい。 ・新聞等で経済全般の動きを捉える習慣を身につけて下さい。その際の疑問点等もメール等で受け付けます。 					
14. サテライト科目の 社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ			可	否	
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ			可	否	

※コロナ禍の影響により、対面授業はオンライン（同時・録画・資料提示）へ変更になる場合があります。